

連続講座「ホリスティック“患者学”」 ～第2回：患者の経験をホリスティックに活かす

関東フォーラム委員会では、ホリスティック（全体的）な視点から健康を考える「ホリスティック・セルフケア講座」を開催しています。今年は、患者という立場について掘り下げていく「患者学」について、ホリスティック医学の視点から検討していきます。

第1回目は医療における「中心者」である患者という立場における「患者学」の重要性について、第2回目は患者の支援やそのためのネットワークについて、そして第3回目はスピリチュアリティの視点から患者学を考えてみるという構成で、患者学をホリスティックな視点から検討していきます。

2回目は、実際に難病の患者経験をお持ちのお二人の生き方から学んでみたいと思います。また、毎回お二人の講師のレクチャーの後には多面的に理解を深めるために、対話<ダイアログ>を行います。

★13:30～14:30「難病と精神障害の経験をホリスティックに活かす」

美咲エレミ（日本ホリスティック医学協会運営委員、アロマセラピーインストラクター、セラピスト）

膠原病の患者としての経験に加えて、最近になって発達障害の診断も受けて、一時は混乱状況にありましたが、職場への情報開示をしながら、ホリスティックな視点から新しく自分らしい生き方・仕事の仕方を構築しています。

★14:40～15:40「患者体験から立ち上げた難病支援ネットワーク」

浅川 秀（難病カウンセラー、「難病初心者の教科書」著者）

多発性硬化症患者としての経験と難病患者から相談を受けた経験から、幾つかの理由で難病患者に必要な情報が届いていない事に気づきました。現在は、症状緩和法や制度の情報を提供する活動をしています。

★15:50～16:45 <ダイアログ> 美咲エレミ × 浅川 透

お二人の講演を踏まえて、ホリスティックな視点から患者学をさらに深めていきます。

<会場案内図>



■日 時: 2015年6月14日(日)13:30～16:45

■場 所: ISfnet サポートトレーニングセンター

(港区赤坂 7-1-16 オーク赤坂ビル 2階)

※銀座線・半蔵門線青山一丁目駅郵便局方面出口から徒歩7分、青山通り草月会館となり

■参加費: 会員 2,500円 一般 3,500円

■申し込み手順

1. 必要事項(1 氏名、2 住所、3 電話、4 E-mail、5 会員か一般かの種別)を記入の上、ho-kanto@tg.rim.or.jpまで。締切: 6/5(金)。または、FAXでお申し込み下さい(03-5572-8219)。

2. 申し込み受理のお知らせが到着後 1週間以内に参加費をお振込み下さい(1週間以内に連絡がない場合はお問い合わせ下さい)。

三菱東京UFJ銀行 西新宿支店(普通)0057567

特定非営利活動法人日本ホリスティック医学協会

3. お振込み後、受付完了となります。お振込後の参加費はご返却できませんので代理受講でご対応をお願い致します。

◎連続講座の内容紹介～第1回は受付中◎

<第1回:なぜ患者学が必要なのか>4/5(日)13:30～16:45

<第3回:スピリチュアリティからの患者学>7/20(祝)13:30～16:45